

ロックスインデックス

**脳梗塞、
心筋梗塞の
将来リスクを
お調べします！**

肥満

喫煙

高血糖

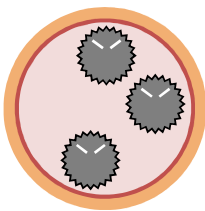
高血圧

運動
不足

高脂
血症

ロックスインデックスとは、動脈硬化の原因物質(酸化変性LDLなど)とそれを血管の壁に取り込んで動脈硬化を進行させるたんぱく質(LOX-1)を測定して、脳梗塞・心筋梗塞の将来の発病リスクを予測する検査です。

ロックスインデックスと動脈硬化の段階的進行



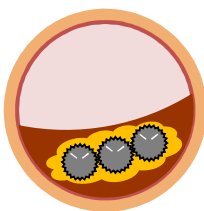
酸化ストレス

酸化ストレスが上昇。
酸化変性LDLが増加。



血管内皮障害

酸化変性LDLとLOX-1が結合。
内皮細胞に機能障害発生。



プラーク進展

変性LDLが内腔に浸潤し
プラーク層が形成。
血管の狭窄・肥厚が進行。



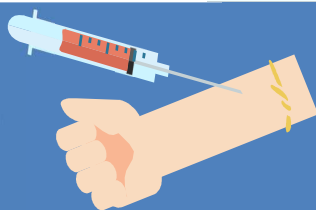
プラーク破綻

プラークが脆弱化し破綻
に向かう。血管炎症が
進行し、LOX-1が上昇。

検査方法は

少量の採血で

可能(約5ml)



このような方にお勧めします

- ◆ 不健康を自覚されている方で以下の項目に該当される方
 - 肥満気味である
 - 高血圧、脂質異常症、糖尿病などの持病がある
 - 脂っこい食事や塩辛い食べ物をよく食べる
 - たばこを吸っているもしくは吸っていた
 - 定期的な運動をしていない
- ◆ 近親者が脳卒中・心筋梗塞にかかった方

【料金】 12,000円 (税別)